

RUBY CLASS 2

鈴木 友菜

残りもあと少し・・・

寒い日が続くようになりました。日々、お子様の体調を整えて丁真きありがとうございます。幼稚園でも子どもたちの体温管理を行い寒い冬を乗り切ります! ハーパー幼稚園に通り日々も残り少しだけとなりました。残り時間は少ないと捉えなが、タスクあると足えながで子どもたちの成長に差がでてくると思います。少ないと捉え、出来ない・時間が無いから無理だと決めつけてしまっては、もったいない日々になってしまいます。子どもたちの可能性を高め、伸ばしていけるように関わって参ります。1月はおもちつき、コマの色付け、窓焼きの色付けなど子どもたちが楽しんでいたこと、行事が多くありました。本物に触れ、日本の年中行事を楽しめる時間を作りました。遊びのかげにすればよいと思っています。2月は...食育があります。そして、UTABUTAIも控えています。

日々を楽しんでくれる子どもたちに負けないように私も楽しんで過ごしていきたいと思います。



その言葉大丈夫?

子どもたちと過ごしていると、そんな難儀しい言葉知ってるの!?と驚くことがあります。また、自分の気持ちを相手に伝える姿もより多く見られるようになりました。そのような姿に成長を感じます。一方で、相手はその言葉をどう思うだろう?という場面に出会うことも増えました。お友だちに気を許している分、思つたことをハッキリ伝えてしまったり、自分の考え方通りになって欲しくて、気持ちは強めに言ってしまいました。たりするのですが、ちょっとそれは…という行動力もあります。私たち大人でも、ぶつかることがある言葉の壁。子どもたちには、伝えてしまった言葉はもう取り戻すことは出来ない。だからこそ大切にしなくてはならないと伝えています。基本的なことですが、基本的な事だからこそこの事を忘れて欲しくないと感じています。今後も、言葉一つの重みを伝えていきたいと思います。



回るかな~

今、ルビークラスでは自分たちで色をつけたコマで遊ぶ姿がよく見られます。年中クラスのコマとは異なり、回すまでが難しいのです。コマに紐を巻き付けることができず、「やって下さい!」と持ってくる子が多かったのですが…自分でやろうとチャレンジしている姿が見られ、嬉しくなりました。さらに、紐の巻き方が上手なんですね!! 何事も自分でやってみようとする、粘り強さに驚きました。そして、指先の器用さにも驚かされました。子どもたちを見ていると、いつの間に出来るようになったの?と感じることが多くあります。そのように、日々進んでいく子どもたちが頼もしく見えました。全員がコマを回せるようになるといいですね♪

あたりまえのこと

今までずっと伝えてきたことがあります。例えば、履き物は預えること。水筒はキレイに並べて置くこと・出しっぱなしにしないこと・何かを置く時には預えて置くなどなど… 最近ではこれら全て、伝えずとも出来るようになりました！あたりまえのことをあたりまえに出来るようになつたこと、嬉しく感じます♪そして、自分の事だけではなく周りを見て動いてくれる子も増えてきました。自分自身があたりまえたと思っていることも、誰かにとっては嬉しいこと、気持ちの良いことであると感じます。そんなあたりまえのことは、誰かのために・自分のために続けて欲しいと思います。

どこかで誰かが必ず見てくれています！今後も一つひとつ丁寧に行っていきましょう♪

もう一度

柔軟体操から戻ってくると、お絵描きや絵本を読み始める子どもたち。自由遊びの時間を楽しんでいます。そんな中で、もう一度柔軟体操に参加しようとする子や、一緒に声を出して手をかけしてくれる子が！自由遊びを行なうよりも、柔軟体操をやりたいようです… ストイックですよね(笑)それだけではなく、サーキットカードをキレイに並べ直したり、上履きを整えてあげたりする子どもたちもいます♪友だち同士、関わっている姿も見られ、喜びを分かち合うことでより仲も深まっているように感じます。子どもたちにとっても、どんな時間も学びの時間です。大切にして参ります。



大好き！

保護者の皆様もご存知かとは思いますが… レビークラスは本当に歌が大好きなクラスなんですね。園庭あそびの時間を使豆くして、歌を歌いたいと言ってくれる子もいるほどですみでるので、クラスで「チヒタブタ」を開催しています。普段は恥ずかしがり屋な子も、歌を通して生き生きと表現してくれます。そして… ダニス練習も始まりました！待ちに待ったダニス練習という事もあり、子どもたちもノリノリです♪ダンスを通して認め合う姿も見られています。楽しさを共有できる喜びを感じながら過ごしていきたいと思ひます！！

ルビークラスの おともだちへ

みんなは1がつもたのしくすごすことがでましたか？せんせいはとてもたのしかつてです(⑉)そして、みんなのえがおをたくさんみるとができ、うれしかったんですね(⑉)2がつも、もっとたのしくなるとおもりますよできることをふやしながらすごしていきましょう。さて、そつえんまでのこりじかんがどんどん伸びかくなっていました。ですので、いちにちいちにちをないせつにしていきたいですね！とってもおきのひびになろうように、せんせいもないかわりをととのえてがんばります。みんなもないかわりにきをつけすばしましょ♪



SAPPHIRE CLASS

担任 長村 藍子

2



2月に入り、より一層寒さが増してきましたね。お風邪など召されませぬ様にどうぞ、ご自愛ください。幼稚園でも換気や、外から帰ってきたら手洗い、うがい、消毒を徹底して感染予防に努めて参ります。子どもたちは寒いと言いながらも、一歩外に出ると全力で園庭を駆け回ったり(最近は、様々な鬼ごっこが流行中です)、日向を見つけ日向ぼっこする姿も、元気一杯な子どもたちに負けないように、私も全力で子どもたちに向き合って参りたいと思います。1月は、おもろつきや黒焼きの色付けなど楽しいことが盛りだくさんでいつも以上にあ、という間に感じました。2月、3月も節分、ひな祭り、UTABUTAIに卒園式と行事が盛りだくさんです♪ サファイアクラスで過ごす残りわずかな時間を大切に、24人、クラスみんなで過ごしていくつもりでいます。今月もどうぞよろしくお願ひ致します。



自分から挨拶

ある金曜日、配布するお手紙の裏に「自分から挨拶できる子どもにするには」という文を見つり、子どもたちに「みんなはできるみ?」と声をかけると「できな~い」という声が聞こえてきました。事務室など、決まった場所では自ら挨拶をする姿があります。しかし、先生や保護者の方とすれ違っても素通りしてしまうことがしばしばです。幼稚園では、すれ違った人には自ら挨拶をすると、挨拶の大切さをお話しています。卒園するまでにより多く、自分から挨拶できるように働きかけて参りたいと思ひます。



歌うこと

朝クラスに入ると、曲は流れていないので、子どもたちが歌詞を見たり、ダンスをしてしたりしながら歌う様子があります♪ 歌うことが大好きで、ハッから楽しんでいるのだと思ひ、こちらまで嬉しい気持ちになります♡ ですか、クラスや学年全体で合わせると、楽しい掛けではなかなか上手いできません。UTABUTAIに学年で行います。同リの声を聞き、合わせるという感覚を掴んで欲しいと思ひます。また、丁寧に歌っていくこと、気持ち込めることに挑戦です。子どもが情景を思い浮かべて気持ちを込められるようにイメージの写真を貼ってみると、今後もより環境を整えて参ります。

自分のことを

先月号でも小学生に向けて、自分でできることは自分で行うということを書かせていただきました。最近の子どもたちの様子を見ると、ボレロを正すなど、自分で気がいて行動するという力が身についてきた様に感じます。一方で、「もうこれ出来ない」「やめて」という言葉も聞こえてきます。もちろんおなじ同じで助け合えるとも大切だと思います。出来ないことを補い合うことはクラスが一つになるためにも必要なことです。しかし、諦めないこと挑戦することも、とても大切なことです。すぐに諦めるのではなく、何度も失敗をして成功した時の喜びを味わうことで自信にも繋がってくると思います。子どもたちが諦めずに、一人でやり切るという機会を増やして自信を持って小学生に進むできるように導いて参ります。また、ご家庭でのご協力も引き続きよろしくお願ひ致します。



お友だち想い

今回のクラス別サークルは、ダッシュと跳び箱を行いました。6段の跳び箱挑戦を行っていた際に、「周りの子は跳べたのに跳べなかった」と悔し涙を流すお友だちがおりました。1段下げて5段の場所に移動するお友だちの姿を見て、「頑張れ！」と自然と子どもたちの中から応援の声が出てきました。また、その後何度も応援し、跳べたことが分かるとこれまで子どもの中から拍手が上がり、子ども同士での関わりにとても心が温まりました。いつものクラス別サークルでは、「自分の番が終われば終わり」という様に、クラスというより個人で行っているような様子でした。しかし、今回は自分の番が終わっても応援をしたり、「どうしたら跳べるようになるのか」と跳んでいるお友だちを見て学んだりと、クラス全体で行っていると感じました。今後もクラスで力を合わせる経験を大切にしていきたいと思います。



1回を大切に

「1回を大切に」最近より言葉にする機会が増えました。今まで一度も伝えてきた言葉ではありませんが、子どもたちに年長も残りわずかだと伝えてから、子どもたちも1回の大切さを実感しているように感じます。まだ気持ちの切り替えを出来ていなければ活動に臨もうとする姿も見られます。今後も繰り返し伝え、「みんなができる」残りの時間を大切することを意識して参りたいと思います。



サファイアクラスのお友だちへ

1がつは、たくさんみんなのえがおがみれて、せんせいはとってもうれしかったです。2がつもかぜをひかないように、きてください♪みんなですごせる、のこすこしのじかんをたいせつにすごそうね。

おまむらせんせい
より



EMERALD CLASS

担任：中村柚季

2

1ヶ月過ごして

3学期が始まって1ヶ月…。日々子どもたちの成長を感じる月となりました。話すことも小学生に向けてという内容が増えてきましたが、子どもたちの姿からは卒園も意識しながら、エメラルドクラスのみんなで過ごす日々を全力で楽しもうとしているのだ"と感じます。私も日々子どもたちのおかげで楽しく、あつという間に1日が終わってしまいます。

1ヶ月を過ごして、子どもたち1人ひとりが"自信をもって行えるようになっていくことが増えていくように感じます。直に選ばれた際も、「はい！」と堂々と返事をして大きな声で進行をしてくれるようになりました。エメラルドクラスは、自分のことを優先してしまって、クラス全体で協力することが"できるようになるまで時間が掛かりました。しかし今では、難しい事がたり、分からぬことがあります。すると、できる人やわかる人が補って、全員が時間に間に合うように行動したり、1人で"はきないことを乗り越えたりしています。私も残りの2ヶ月で"もっと子どもたち1人ひとりの得意な事を発見したり、頑張っていることを認めていき、得意な部分を更に磨いていくように子どもたちと関わって参ります!! 2月も

宜しくお願い致します。



子どもたちが活動している様子を見ていると、自分で選択していくことが"出来るようになつていると感じます。居心地の良い友だちが"いることはとても素敵な事だ"とは思いますが、何かを選んだり決めたりする際に「あの子が選んだから私も…」や「一緒にしようと言われたから…」で決めてしまい、自分の思いとは少し違う…となってしまうことが"気になつていました。しかし、今は、友だちと一緒にすることも選択肢の一つになつてゐるのだと感じます。自分の思いと友だちの思いが"一緒にあれば"同じものを選択するけれど、違った場合は、我慢をするのではなく、「私はこっち！」と自分のやりたい方を選択する姿も見られるようになつてきました。集団生活の場で自分の選択した方に、同士がいて、1人にはならないことを子どもたちにも伝え、今後もみんなと気持ちをつにする場面と自分の気持ちを優先しても良い場面があることを伝えて参ります!!

みんなのために

自分の気持ちを相手に理解してもらえるように言葉で伝えることは、中々難しいことだと思います。エメラルドクラスでも1学期から言葉で相手に伝えられるようになると話してきましたが、上手く伝えられず、友だちと思ひのすれ違いが起きたり、自分が嫌な気持ちになつてしまったりする姿が"見られていまし"。そのようなトラブルが起きた際に私が意識して行つたことは、仲介する中でお互いの気持ちを聞き出し、相手に聞いてもらう事です。どのようにすることで"相手を矢口することに繋がり、納得して解決できるようになりました。最近では、様々な場面で子ども同士で話し合いをする姿が"多く見られようになつてゐる"になりました。話し合いが上手く行く時もあれば、お互いの意見を尊重しようとするあまり、上手くいかない姿も見られています。今後もお互いに思いを相手に伝えて、相手のことを知りながら、どうすれば解決できるのかを考え抜けるよう導いて参ります。

友だち関係

1月は、

本物に触れることがで。

おもちつき、コマ回し、

窯焼きの色付けなど本物に触れて日本の

文化を経験する機会がたくさんありました。おもちつきでは、みんなで。

「やったん、がんばれ！」と掛け声を決め、全員でもち米をついて、お餅をつくりました。

言葉で伝えるだけではなく、実際に見てみたり、体験してみることで、理解がより深まり、様々なことを学んでいました。子どもたちに年中行事について話をすると、去年の経験やご家庭でお母様

から聞いてとても詳しく、理解している子がたくさんいました。耳にかかるから私は大人にな、これから知ったこともたくさんなので、やはり本物に触れて様々な事を感じて、何故？という

部分を知っていくことは大切だと感じました。私も改めて年中行事に込められた人々の思いや意味を子どもたちに分かりやすいように伝え、本物に触れる時間が子どもたちにとって実りのある時間となるようにして参ります。



みんなで
おもちのポーズ！！



真剣勝負!!



今回は色々
用意してもらいました。
青色の手形も
いいね。



脚の開き方が
綺麗です!!

どうやって過ごすか

先日、クラス別サークルを行いましたが、今までのクラス別サークルの中で1番みんなで良い時間を作ることができたと感じています。それだから目標を持て跳び箱に取り組んでいます。自分が跳べたから終わりではなく、跳べなくて何度も

チャレンジしている友だちに対して、跳び前に肩をたたいて「跳べる！」、「応援してる！」と鼓舞する声掛けをしてもらいました。子どもたちの気持ちのこもった応援で、いつもよりみんなの跳び箱に向かう姿勢もとてもやる気に満ち溢れています。自分の目標の段数を跳びこ事ができた友だちも沢山

いました。改めて、仲間の存在の大ささや応援がどれだけの力となるかなど、子どもたちも実感しながら過ごす時間になりました。10段を跳びこ事ができた友だちがいたのですが、本人よりもクラスの友だちが他のクラスの子に自慢していく、思わず笑みが零れてしましました。残り2ヶ月、もっとエメラルドクラスには、素敵な仲間がいることを子どもたちが理解して、支え合って過ごしていくように私も活動力を盛り上げていこうと思います！

なかむら せんせいより

まいにちなかむらせんせいを、わらわせてくれるみんな。まいにちともたのしいです！ 2がつもチャレンジしていることややってみたいことを、せんりよくてとりこんでいきましょう♪みんなならぜうたいにできる！ うたもとってもじょうずになってきているのダンスもがんばっていきましょうね。 てありとうがいをわすれずに、じぶんのからだは、じぶんでまもりましょう。